荒尾市民病院
- Arao Municipal Hospital -
市民を愛する　市民に愛される　病院へ

地域医療連携だより

小岱

第42号
（2021年5月発行）

地域医療支援病院　地域がん診療連携拠点病院　臨床研修病院（基幹型・協力型）
脳卒中急性期拠点医療機関/回復期医療機関
心筋梗塞等の心血管疾患急性期拠点病院/回復期医療機関　災害拠点病院
日本医療機能評価機構認定病院　第2種感染症指定医療機関　地域周産期中核病院

新年度の挨拶

院長　勝守　高士

有明地域の医療関係の皆様いかがお過ごしでしょうか。2021年新年度が始まりました。新年度早々当院にてCOVID-19クラスターが発生してしまいまして、多大なるご迷惑をおかけすることとなり申し訳ありませんでした。当院では昨年から、院内感染防御に全力を注ぎ、全職員がマスク無しでの会話を禁止し、手指消毒手洗いを励行し、さらに患者さんの入院時には風邪症状がなくとも全員にPCR検査を行うことを徹底して参りました。その対策の効果で昨年数回にわたり家庭内感染から当院職員が感染していたことが判明した際でも、院内の職員や患者さんに感染を起こさずに済みました。ところが今回は入院時のPCR検査が陰性の患者さんが退院後に発熱し、その時点で陽性が判明し、入院期間内に同病棟内で複数の患者さんに感染が拡大してしまいました。今回のウイルスは変異株です。変異前に比べて明らかに感染力が強く若年者への感染力も増しています。院内感染予防策は昨年より一層の強化が求められます。当院に安心して患者さんをご紹介いただけるように、入院後5日目にもPCR検査を追加することにしました。今後とも新型コロナウイルスの院内感染予防に全力を挙げて取り組んで参ります。

今春新たに、医師19名、看護師27名、介護福祉士3名、薬剤師1名、臨床検査技師2名、理学療法士1名、事務部2名の新入職員を迎えました。今まで以上に地域連携を深めることで、患者中心の安全で質の高い医療を提供して参ります。

2020年度の患者数は新型コロナウイルスの影響を受け、2019年度に比較して延外来患者数が6,606名減（前年度比7.8％減）、延入院患者数が6,725名減（前年度比8.2％減）、救急外来患者数が2,619名減（前年度比28.8％減）となりました。しかし、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、荒尾市の急性期医療の維持に全力を注いだ結果、救急外来からの入院は、22名増（前年度比1.1％増）となりました。

本年度も、荒尾市唯一の急性期医療機関として院内感染予防に取り組み、地域がん診療連携拠点病院／脳卒中急性期拠点医療機関・回復期医療機関／心筋梗塞等の心血管疾患急性期拠点病院・回復期医療機関／災害拠点病院としての責任を果たしていく所存です。

病院の老朽化に伴い、新病院の早期建設を進めて参りましたが、①患者目線で利用しやすい外来　②救命率を上げる救急部門の配置　③患者に優しくかつ精度の高い医療を行う手術室・カテ室　④患者のプライバシー保護に対応した急性期病棟全室個室　⑤地震・豪雨災害に耐え災害拠点病院として地域を支える構造、これらを五つの柱として新病院実施設計を進め、この4月1日に施工者との間に正式契約を結ぶことが出来ました。現在、造成工事を開始し、7月から本体着工となり、基礎工事が始まります。2年半後の2023年10月に開院し、その後、現病院を解体し2024年秋にグランドオープンとなります。

昨年度は全世界的に新型コロナウイルスに振り回された一年でした。各医師会・歯科医師会・薬剤師会・消防本部・その他の連携機関の皆様におかれましても新型コロナウイルス対策でご苦労されたこととお察し申し上げます。少子高齢化が進み、高齢患者が増加し保険料負担世代の若者人口が減少する中、さらに新型コロナウイルスという問題まで出現しました。現在巨大な第4派が打ち寄せています。さらなる効率的医療の推進が急務となっております。有明地域の病診連携・病病連携・医歯薬連携を進め、住民を含めたチームワークで有明地域住民の健康を守っていきましょう。

本年度もよろしくお願い申し上げます。

米国放射線腫瘍学会で優秀演題に選ばれました！

放射線治療センター　齋藤　哲雄

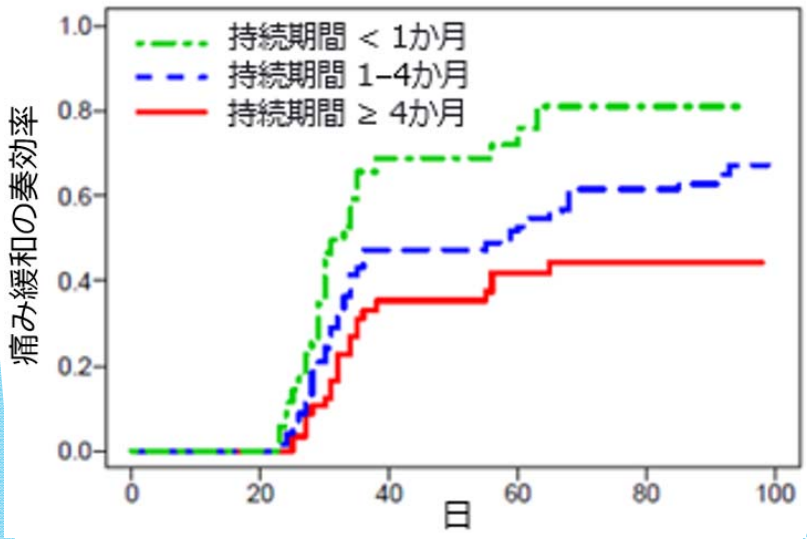
2020年10月に開催された米国放射線腫瘍学会(ASTRO 2020)で行った発表についてご紹介させていただきます。私が発表したのは、痛みのある腫瘍に対する放射線治療後の疼痛緩和効果について、照射が早いほど効果が高くなる可能性を示す研究です。骨転移やリンパ節転移、胸膜播種、がんの原発巣など痛みのあるがん病変へ短期間（1-2週、あるいは1日）の放射線治療を行い、痛みを和らげる治療が広く行われています。6-8割の患者さんで、放射線治療部位の痛みが和らぐことが知られています。ただ、がん性疼痛への放射線治療について、痛みの経過中のどの時期に治療するのが適切か、これまでは知られていませんでした。痛みが現れて間もなく、まだ軽い痛みであっても放射線治療を行うべきなのか、あるいは、まずは鎮痛薬で対処し、麻薬性鎮痛薬でもコントロールが不十分になった頃に放射線治療を考えるのがよいのか、分かりませんでした。患者さんごとに、状況次第で様々な判断がされていることと思われます。私個人としても、最近痛みが始まった、まだ鎮痛薬も必要としていない患者さんを目の前にして、放射線治療の適応判断に悩むこともありました。私たちの得たデータでは、痛みが始まって1か月以内の患者さんでは81%、1-4か月では62%、4か月を超える患者さんで44%の奏効率（放射線治療後に痛みの緩和される割合）でした。がんによる痛みが始まって1か月以内に放射線治療を開始することができれば、8割の方で痛みが和らぐ、と期待できるのかもしれません。

今回の学会はCOVID-19のため、パソコンでの遠隔参加でした。時差のため、仮眠をとって早朝3時から、Zoomで参加し、口頭で発表しました。参加のセッションでは各国から約40名、緩和的放射線治療の有力な研究者との間で研究成果の共有ができました。本来の質疑応答の持ち時間を超えて質問をいただき、意見交換することができました。発表後には優秀演題(Best of ASTRO)に選出されました。

Best of ASTROは発表の演題の中から一部が選ばれる賞で、受賞演題は各国での教育的会合で教材として使用されます。過去に研究されていない、「放射線治療を行うべき適切な時期」に取り組んだ研究であることが評価を受けたのかもしれません。本研究で放射線治療の適用時期について確定的な結論が得られたわけではありませんが、個人的には、最近痛みの始まった、軽度の痛みを持つ患者さんにも迷うことなく放射線治療をお勧めできるようになったと感じます。

今回の研究とは別のものですが、がんによる神経障害性疼痛（腫瘍による神経圧迫等による痛み、しびれ）には放射線治療がとりわけ効きやすいことを示す研究を過去に行いました（Saito T, et al. Clin Transl Radiat Oncol 2018;12:34-39.）。神経障害性疼痛は難治性、薬剤抵抗性の痛みとして知られていますので、おそらくその類推から放射線治療も効きにくいはずだと想像されることが多いようです。麻薬性鎮痛薬でコントロールが難しいことも少なくない神経障害性疼痛に放射線治療が効きやすいということは、患者さんにとって意味の大きいことだと思います。

私たちの研究は骨転移の他にも様々な有痛性腫瘍を対象にしています。骨転移に限らず、痛みを伴う腫瘍が認められた場合は、ぜひ早めに放射線治療にご紹介ください。患者さんのQOLを大きく落とす神経障害性疼痛も放射線治療の良い適応です。ご判断に迷う際など、放射線治療センターまで相談くださいますと大変嬉しいです。



Saito T, et al. Influence of pain duration on pain outcomes following palliative radiotherapy for painful tumors: the sooner the irradiation, the better? Strahlenther Onkol, in press.

昇任医師の紹介

循環器内科部長

氏　　名	満瀬　達郎（みつせ　たつろう）
専　　門	循環器内科
出身大学	熊本大学
資格・認定	日本内科学会認定医
所属学会	日本内科学会日本循環器学会 日本心血管インターベンション治療学会
趣味	競馬・釣り

このたび、循環器内科部長を拝命いたしました。昨年４月に当院に赴任して参りました。地域の医療・介護機関の方々には日頃より大変お世話になっております。紙面を通じてお礼申し上げます。本年度も引き続き荒尾市の地域医療に貢献して参りたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

新任医師の紹介

小児内分泌部長

氏　　名	水流添　泉（つるぞえ　いずみ）
専　　門	小児内分泌　一般小児科
出身大学	大分大学
卒 業 年	1995年
資格・認定	日本小児科学会専門医 アメリカ心臓学会 小児心肺蘇生資格（AHA－PALS）
所属学会	日本小児科学会、日本甲状腺学会 日本小児内分泌学会 日本小児アレルギー学会
趣　　味	音楽鑑賞

４月より着任しました水流添 泉と申します。以前も非常勤医師としてこちらにお世話になっておりました。当時は娘も就学前で、喘息発作の際には外来の一間を借り点滴をしながら診療を行っていたこともあります。毎日必死でしたが今では懐かしい思い出です。再び当院で働く機会を頂き嬉しく思っております。小児内分泌疾患を中心に、新生児医療、小児一般診療にも携わっていく所存です。子ども達やご家族の方に寄り添った医療を提供したいと思っていますので、何卒よろしくお願いいたします。

消化器外科部長

氏　　名	佐藤　伸隆（さとう　のぶたか）
専　　門	消化器外科　緩和医療
出身大学	福岡大学・熊本大学大学院
卒 業 年	2003年（大学）・2011年（大学院）
資格・認定	外科専門医・指導医 消化器病専門医・指導医、 消化器外科専門医、胃腸科専門医、 がん治療認定医、認定産業医、
所属学会	日本外科学会、日本消化器外科学会、 日本消化器病学会、日本消化管学会、 日本内視鏡外科学会、日本緩和医療学会、 大腸肛門病学会、他
趣　　味	映画鑑賞

外科の佐藤伸隆です。
以前、2004年7月～2006年3月までの1年9ヶ月間、お世話になっていました。15年ぶりにお世話になることとなりました。
消化器外科を主に外科一般・緩和医療について経験してきました。微力ながら有明地域に貢献できればと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

腎臓内科部長兼腎センター長

氏　　名	宮里　賢和（みやさと　よしかず）
専　　門	腎臓内科
出身大学	金沢大学
卒 業 年	2007年
資格・認定	総合内科専門医、腎臓専門医、 透析専門医、高血圧専門医
所属学会	日本内科学会、日本腎臓学会、 日本透析医学会、日本高血圧学会、 米国腎臓学会
趣　　味	旅行　テニス　読書

腎臓病・透析・高血圧を専門としています。
微力ながらも有明地域の医療に貢献できるよう慢性腎臓病（CKD）を中心とした診療・連携に取り組ませていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

外科医長

氏　　名	清水　健次（しみず　けんじ）
専　　門	消化器外科
出身大学	岩手医科大学
卒 業 年	2007年
資格・認定	外科専門医、消化器外科専門医
所属学会	日本外科学会、日本消化器外科学会、日本臨床外科学会、日本内視鏡外科学会 日本腹部救急医学会
趣　　味	テニス　ゴルフ　旅行

熊本大学大学院生命科学研究部消化器外科所属です。４年前に玉名地域保健医療センターに１年間赴任した経験があり、有明医療圏域は２度目の着任となります。消化器外科と腹部救急が専門で前任地では大腸・胃・小腸の内視鏡外科領域を主に担当しておりました。有明地域の皆様に安全で安定した医療を提供できるよう精進していく所存です。ご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

脳血管疾患リハビリテーション部長

氏　　名	永利　聡仁（ながとし　あきひと）
専　　門	脳神経内科
出身大学	熊本大学
卒 業 年	2009年
資格・認定	日本内科学会認定内科医、 総合内科専門医・指導医、 日本神経学会神経内科専門医、 日本脳卒中学会脳卒中専門医、 指定難病医療費助成制度指定医 認知症サポート医、医学博士
所属学会	日本内科学会、日本神経学会、 日本脳卒中学会、日本頭痛学会、 日本老年医学会、日本認知症学会
趣　　味	日本史関連の読書・散策

これまで熊本大学病院、済生会熊本病院、国立病院機構熊本南病院、八代市のJCHO熊本総合病院などで勤務してまいりました。大牟田天領病院で外来での非常勤歴もございますが、常勤として熊本県北で働かせていただくのは初めてとなります。有明医療圏の特性を新たに学びつつ、ご縁に感謝しながら、自らの役割を果たせるよう努めてまいります。何卒宜しくお願い申し上げます。

腎臓内科医長

氏　　名　岩田　康伸（いわた　やすのぶ）

専　　門　腎臓内科

出身大学　福岡大学

卒 業 年　2010年

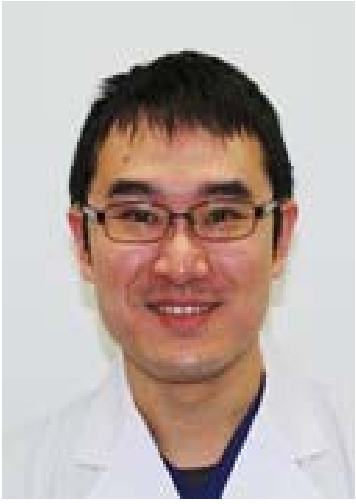
資格・認定　日本内科学会認定内科医

所属学会　日本腎臓学会、日本透析医学会、日本内科学会、日本高血圧学会、米国腎臓学会、国際高血圧学会、日本病態プロテアーゼ学会

趣　　味　ドライブ　カラオケ　お酒を飲む事

腎臓内科の岩田康伸と申します。以前も勤務しておりましたが、５年ぶりに戻って参りました。ご存じの通り、腎機能障害、腎炎・ネフローゼ症候群に対する治療や透析医療を中心とした腎代替療法など、当科の専門範囲は多岐に渡り長期的なものとなることが多く、患者様の生活への影響も大きいものとなります。皆様と共に、患者様にとってより良い医療を目指していけるよう努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

腎臓内科医長



氏　　名　南　尚吾（みなみ　しょうご）

専　　門　腎臓内科

出身大学　大分大学

卒 業 年　2011年

資格・認定　内科学会認定医

所属学会　日本内科学会、日本腎臓学会、日本透析医学会

趣　　味　旅行　温泉巡り　ランニング

熊本大学病院から赴任しました南です。

腎臓病・透析を専門としています。荒尾市に住むのは初めてですが、早く仕事に慣れ、荒尾市の医療に貢献できればと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

脳神経内科医長

氏　　名　渡邊　哲也（わたなべ　てつや）

専　　門　脳神経内科

出身大学　熊本大学

卒 業 年　2011年

資格・認定　内科学会認定医、神経内科専門医

所属学会　日本内科学会、日本神経学会

趣　　味　ポイ活（ポイント活動）

昨年まで大学病院で勤務しておりました。有明地区の医療に貢献できるよう努力してまいる所存でございます。何卒、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

循環器内科医長

氏　　名　中西　信博（なかにし　のぶひろ）

専　　門　循環器内科

出身大学　宮崎大学

卒 業 年　2012年

資格・認定　内科学会認定医、循環器内科専門医
医学博士

所属学会　日本内科学会、日本循環器学会、
日本心血管インターベンション治療学会
日本不整脈心電学会
日本心臓リハビリテーション学会

趣　　味　ゴルフ　ドライブ

循環器内科所属の中西信博と申します。
4月から当院に赴任して参りました。循環器疾患でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

脳神経外科医長

氏　　名	坪木　辰平（つぼき　しんぺい）
専　　門	脳神経外科
出身大学	熊本大学
卒 業 年	2015年
資格・認定	JATECコース
所属学会	日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本脳神経血管内治療学会、日本脳卒中の外科学会、日本神経内視鏡学会、日本脳神経外科コングレス
趣　　味	カレー

この度、荒尾市民病院脳神経外科で診療することとなりました坪木辰平と申します。「あきらめない」という言葉をモットーに日々精進して参ります。脳血管障害をはじめ、外傷、脳腫瘍、水頭症、三叉神経痛、顔面けいれんなど幅広く治療を行っていこうと考えておりますので、このような患者さんがいらっしゃいましたら、ご相談いただけますと幸いです。宜しくお願いいたします。

整形外科医師

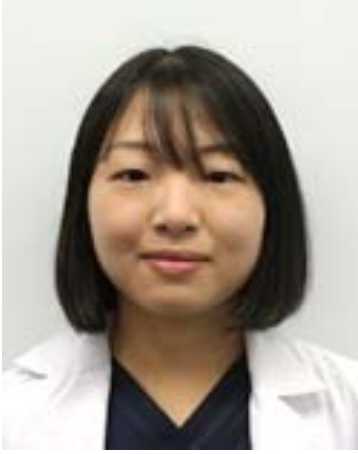
氏　　名	鮒田　貴也（ふなだ　たかや）
専　　門	整形外科
出身大学	鹿児島大学
卒 業 年	2016年
所属学会	日本整形外科学会、日本骨折治療学会 西日本整形外科・災害外科学会
趣　　味	料理

本年度から赴任いたしました鮒田貴也と申します。整形外科としては４年目のまだまだ若手ですが、地域医療に尽力しようと邁進する所存です。県北の医療に携わるのは初めてで、大牟田市など他地域との連携についても勉強させていただこうと思っています。諸先生方にはご迷惑をおかけするかと思いますが、その都度、ご教示いただけると幸いです。

血液内科医師

氏　　名 工藤　ひまり（くどう　ひまり）
専　　門 血液内科
出身大学 熊本大学
卒 業 年 2017年
所属学会 日本内科学会、日本血液学会、日本リンパ網内系学会、日本造血細胞移植学会

１年目は宮崎県立延岡病院、２－４年目は熊本大学病院に勤務しておりました。未熟な面も多々あるかと存じますが、荒尾市の医療、血液内科診療に少しでも貢献できるよう頑張りたいと考えております。今年は内科専門医取得を目指しつつ、血液内科の研鑽を積んでいきたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



消化器内科医師

氏　　名 河合　雅子（かわい　まさこ）
専　　門 消化器内科
出身大学 佐賀大学
卒 業 年 2017年
所属学会 日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会
趣　　味 お笑いを観ること

消化器内科の河合雅子です。まだまだかけ出しの消化器内科医ですが、消化器疾患や消化管としっかり向き合って患者さんに優しい治療をできるように日々励んでいく所存です。どうぞご紹介よろしくお願いします。

皮膚科医師

氏　　名 鈴木　健久（すずき　たけひさ）
専　　門 皮膚科
出身大学 熊本大学
卒 業 年 2012年
所属学会 日本皮膚科学会
趣　　味 自転車

今年より荒尾市民病院に赴任しました皮膚科の鈴木健久と申します。なにかと不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけするかと存じますが、県北の地域医療に貢献できるよう努力いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

研修医（基幹型・協力型）の紹介

研修医（基幹型）

氏　　名　金子　剛大（かねこ　ごうだい）

出身大学　杏林大学

卒業年次　2021年

趣　　味　バスケ　ゴルフ　ダーツ

【自己紹介】

当院で初期研修を行うことになりました。地域の中核病院であり、Common Diseaseを診ることのできる場所で多くの経験と学びを得たいと思います。まだまだ至らない点が多くありますが、一日でも早く戦力となり患者さんや上の先輩方に頼っていただけるよう日々精進したいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

研修医（基幹型）

氏　　名　木村　遼（きむら　りょう）

出身大学　久留米大学

卒業年次　2021年

趣　　味　弓道

【自己紹介】

はじめまして。まだ右も左もわかりませんがご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いします。

研修医（基幹型）

氏　　名　髙森　悠希（たかもり　ゆき）

出身大学　近畿大学

卒業年次　2021年

趣　　味　韓国ドラマをみる

【自己紹介】

出身の荒尾へ研修医として帰ってきました。コロナウイルスの流行により大変厳しい世の中ではありますが、少しでも地域の皆さんの力になれるよう日々精進してまいります。

研修医（基幹型）

氏　　名　仲里　尚峻（なかざと　よしたか）

出身大学　杏林大学

卒業年次　2021年

趣　　味　釣り　筋トレ

【自己紹介】

生まれ育ちは沖縄県で大学は東京です。母方の実家は山鹿市にあり、高校１年の夏までは毎年夏休みに熊本に遊びに来ていました。荒尾市民病院で熊本弁を懐かしみながら働いています。しかし、有明地域のことについてはまだまだ知らないことだらけなのでこれからこの地域のこともっと深く知っていきながら働けたらなと思っています。よろしくお願いします。

研修医（基幹型）

氏　　名　平川　怜（ひらかわ　れん）

出身大学　熊本大学

卒業年次　2021年

趣　　味　ピアノ　散歩

【自己紹介】

出身は荒尾と同じくらいの人口規模の宮崎県小林市という所です。大学は熊本ですが、有明方面に足を運ぶ機会は少なかったため、荒尾市・大牟田市の歴史や名所などの魅力を発見する日々を送っています。未熟者ですが精一杯努めますのでよろしくお願いします。

研修医（基幹型）

氏　　名 村田　翔紀
（むらた　しょうき）

出身大学 熊本大学

卒業年次 2021年

趣　　味 飼い猫を愛でる事

【自己紹介】

私は将来、地域医療に従事する医師を目指しております。現在、初期研修中ですが、当院が掲げるような「地域医療を支え、地域に愛される」医師になれるよう勉強していきます。「初心を忘れない」という言葉のように、例えば、自分がベテラン医師になっても過信せず高慢にならない医師でありたいです。当たり前の話かもしれませんが、その「当たり前」を誰よりも大切に、かつ、そのグレードを高めて参ります。患者さんに愛される医師を目指して。

研修医（協力型）

氏　　名 山田　皓也
（やまだ　こうや）

出身大学 帝京大学

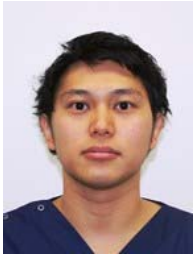
卒業年次 2020年

趣　　味 読書

【自己紹介】

研修病院を選ぶにあたり、いろいろと悩みましたが、新しい一歩を踏み出すのなら自分を育んでくれた地から始めていこうと思いました。経験も乏しく至らない点も多々あるかと存じますが、少しずつでも学んで地域医療の一助になるよう努めます。よろしくお願いします。

研修医（協力型）



氏　　名 上村　将太
（うえむら　しょうた）

出身大学 長崎大学

卒業年次 2020年

趣　　味 ドライブ

【自己紹介】

はじめまして。昨年まで１年間国立病院機構熊本医療センターにて研修をさせていただき、様々な経験を積みたいと考え、この病院を選ばせていただきました。高校までは熊本に住み大学は長崎で６年間過ごしました。いろいろと先生方にはご迷惑をおかけしますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

研修医（協力型）

氏　　名 我有　哲郎
（がう　てつろう）

出身大学 佐賀大学

卒業年次 2019年

趣　　味 サイクリング

【自己紹介】

はじめまして。大牟田市にある米の山病院から救急科研修できました。外部病院での研修で慣れないことが多々ありますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。

荒尾市民病院外来診療担当医

（　2021年4月1日～　）

前回分からの変更箇所・・・斜体・太字

2021/4/1現在

診療科		月	火	水	木	金
総合診療科					鶴田　敬一郎 （11:00～12:00）	
内科				三ヶ島　尊利（非）	三ヶ島　尊利（非）	
呼吸器内科		森松　嘉孝（非） ＜　不定期　＞	赤池　公孝（非）	高城　暁（非）	森松　嘉孝（非）	坂田　晋也（非）
血液内科		山口　俊一朗	***工藤　ひまり***	山口　俊一朗	眞田　功（非）	熊大病院（非） （9:00～12:00）
腎臓内科		***岩田　康伸***	***南　尚吾***	***宮里　賢和***		***宮里　賢和***
循環器内科	新患	満瀬　達郎		花谷　信介（非）	***中西　信博***	梶原　一郎
	再診	梶原　一郎	***満瀬　達郎*** ***中西　信博***	***中西　信博*** 花谷　信介（非）	梶原　一郎	***満瀬　達郎*** 末田　大輔（非）
糖尿病・内分泌内科		佐々木　一成	佐々木　一成	佐々木　一成	佐々木　一成	熊大病院（非）
放射線治療科		齋藤　哲雄 （新患）	齋藤　哲雄 （新患）	齋藤　哲雄 （新患）	齋藤　哲雄（再診）	齋藤　哲雄 （新患）
小児科		藤井　績 熊大病院（非） （10:00～12:00）	***水流添　泉*** 熊大病院（非）	***水流添　泉*** ***熊大病院（非）*** ***第2、4週午後専門外来***	藤井　績 ***熊大病院（非）***	***（第1・3・5）藤井　績*** ***（第2・4）水流添　泉***
外科		大嶋　壽海 ***佐藤　伸隆***	勝守　高士 ***清水　健次***	濵口　裕光 山本　真一	濵口　裕光 岩永　知大	勝守　高士 山本　真一
整形外科		松元　健一郎 米村　光信	藤枝　浩司 ***鮒田　貴也***	（手術日）	松元　健一郎 米村　光信	藤枝　浩司 ***鮒田　貴也***
形成外科	第1.3.5週　9:00～			***永野　義博（非）***		
	第2.4週　13:30～			國井　健太（非）		
産婦人科		柴田　三郎	田島　朝宇	柴田　三郎	田島　朝宇	柴田　三郎
泌尿器科		山口　隆大（非）			倉橋　竜磨（非）	原　千瑛（非）
皮膚科		新森　大佑	***鈴木　健久***	熊大病院（非）	新森　大佑	***鈴木　健久***
耳鼻咽喉科			熊大病院（非）			
麻酔科			松村　健 【　休診中　】		◎非常勤医師 第1.3週のみ 14:00～16:30	松村　健 【　休診中　】
脳神経外科		水野　隆正		***坪木　辰平***	水野　隆正	***坪木　辰平***
脳神経内科		大嶋　俊範 （新患のみ） ***永利　聡仁***	***渡邊　哲也*** 増田　曜章（非）	***大嶋　俊範*** ***（新患のみ）*** ***永利　聡仁***	***野村　隼也（非）***	***渡邊　哲也*** 山中信和(非)(午後)
消化器病センター		山本　甲二 （内科系）	岩永　知大 （外科系）	***河合　雅子*** ***（内科系）***	山本　甲二 （内科系）	***河合　雅子*** ***（内科系）***
禁煙外来		鶴田　敬一郎				
緩和ケア外来						濵口　裕光
歩行障害外来	（午後）				大嶋　俊範	

※午後診療のみ、（午後）で記述しています　　※（非）は非常勤です

★患者さんの紹介は、原則医療機関からの予約をお願いしています。

予約がない場合は、当日診療ができず予約を取ってお帰りいただくこともあります。

なお、緊急の場合はこの限りではありません。医療機関の先生方から各診療科医師へ直接電話連絡をお願いいたします。

医療機器の紹介（ＣＴ）

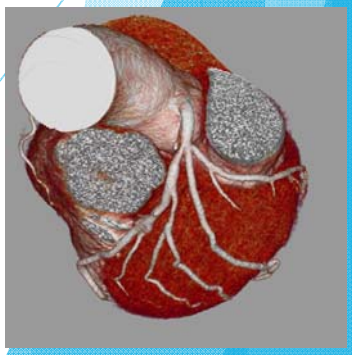
新しく最新の320列CTを増設しました。
今回増設したCTは、 Canon Medical社製のAquilionONE/PRISMEdition（320列ADCT）です。新しいCT導入により当院のCT検査体制は一般・入院患者用CTが2台、救急患者用CTが1台の計3台体制となりました。
新しい一般外来・入院患者用CTの特徴として、既存のCT装置（64列MDCT）に比べ、X線の検出器幅が160mmと大幅に拡大され、心臓や頭部の１回転撮影が可能となりました。これにより撮像時間の短縮や造影検査における造影剤量の減量が可能となり、より患者さんの身体的負担を減らした検査を行うことが出来るようになりました。

1．撮影速度の高速化による
患者さんの息止め負担の大幅な低減が可能に
撮影速度が大幅に高速化されました。従来装置では胸部～腹部まで15秒近くかかっていた撮影時間が、約4秒となり患者さんの息止め時間が大幅に短縮され、より安全かつ患者さんにやさしい検査を実現できるようになりました。

2．難易度の高い心臓CT撮影を容易に行うことが可能に
1回転で160mmの範囲を撮影することができ、心臓全体（約120mm）をカバーすることが可能になりました。一瞬で撮影を行うことが出来るので、様々な状態の患者さんにおいて心臓CTを行うことが出来るようになりました。

3．最新・最先端の被ばく低減機能を搭載
逐次近似画像再構成法「FIRST」に加え、Deep Learning技術を用い画像再構成法である「AiCE」が搭載され、被ばくの低減はもちろん、画質が向上し、高画質・低侵襲を両立した検査が可能になりました。

4．患者さんがより安全に検査できる環境
患者さんに寝て頂く寝台の幅が400mmから470mmに拡大されたことで患者さんが安心して寝台に横たわり、かつ車椅子からの移動もスムーズに行える、より安全に配慮した検査環境が提供できるようになりました。



5．Dual Energy 技術の導入
最新技術であるDual Energy技術が搭載されました。これにより、従来のCT画像と比べ、コントラストの向上など画質の改善効果が得られるほか、様々な物質の弁別が可能となるなど、検査の幅が広がりました。

インフォメーション

当院に手術看護認定看護師が誕生しました。詳細は次号にてお知らせいたします。

先日送付した『今後の連携に関する会議・連絡等について』のアンケートについて連携機関の皆様より多数ご回答いただき誠にありがとうございました。準備が整い次第、当院からの連絡時にはできるだけメールを活用させていただきます。また、会議・研修・退院時カンファレンス等も積極的にWebの活用を行って参りますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします。

《病院理念》

荒尾市民病院は、地域住民の健康の維持・増進に努め、患者中心の安全で質の高い医療の提供を目指します。

《基本方針》

1 地域の信頼に応える基幹病院として最善の医療を提供します。

2 地域連携を進め、地域完結型医療を目指します。

3 患者の人権を尊重し、あたたかい心を持った医療人を育成します。

4 効率的な経営管理を基本とし、健全な経営を目指します。

《患者さんの権利と責務》

1 あなたは、個人としてその人格が尊重される権利があります。

2 あなたは、あなたの病気について、良質な医療を平等に受ける権利があります。

3 あなたは、医療の内容について十分な説明を受け、十分な納得と同意の上で適切な医療を選択し、決定することができる権利があります。

4 あなたは、個人情報とプライバシーが守られる権利があります。

5 あなたは、ご自身のカルテなどの診療記録の開示を求め、その内容や説明を受ける権利があります。

6 良質な医療を実現するため、医師等に患者さんご自身の健康に対する情報を正確に伝える責務があります。

7 病院の規則に従い他者への迷惑にならないように努める責務があります。

8 臨床研修医、看護学生等が指導者の監督のもと研修や実習を行なっていることへの協力をお願いいたします。

荒尾市民病院　地域医療連携だより「小岱」　第42号　2021年5月発行
発　行：荒尾市民病院　相談支援センター　地域医療連携室
連絡先：〒864-0041　熊本県荒尾市荒尾2600
TEL：0968-63-1115（内線536・537）　FAX：0968-62-4543
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　bsn@hospital.arao.kumamoto.jp

荒尾市民病院
- Arao Municipal Hospital -